

平成26年度 岡山県環境審議会総会 議事概要

(開催要領)

1 開催日時：平成26年9月2日(火) 13:00～14:30

2 場 所：メルパルク岡山 3階「曙」

3 出席者：

○委員(五十音順、敬称略)

阿部宏史、有元佐賀恵、池本貞子、井田千津子、岩田徹、岡本輝代志、沖陽子、加藤せい子、河原長美、小林秀司、澁谷俊彦、末石芳巳、鈴木茂之、住吉良久、高橋正徳、内藤はま子、永富真理、中西裕子、野上祐作、晝田眞三、藤井和佐、藤原園子、逸見眞理子、宮林英子/計24名(欠席3名)

○事務局(県)

環境文化部長、環境文化部次長、環境企画課長、新エネルギー・温暖化対策室長、環境管理課長、循環型社会推進課長、自然環境課長、事務局職員

議 題	1 会長・副会長の選出について 2 各部会委員の指名について(景観、水質、大気、廃棄物対策部会) 3 政策部会委員の指名について
会議資料	別添資料のとおり
議事概要	【議題1】 互選により、会長に河原長美委員、副会長に岡本輝代志委員が選出された。 【議題2】 河原会長により、別添のとおり景観、水質、大気、廃棄物対策部会委員が指名された。 【議題3】 景観、水質、大気、廃棄物対策の各部会を開催し、それぞれ部会長、副部会長の選出手続きを行った後、河原会長により、別添のとおり景観、水質、大気、廃棄物対策部会において決定された部会長、副部会長に加え、晝田委員、宮林委員が政策部会委員に指名された。
事務局説明	【その他】 (1)「環境文化行政の概要」に基づく業務概要説明 (環境企画課長より説明) (2)新環境基本計画(エコビジョン2020)の一部修正について (環境企画課長より説明)

—委員意見—

意見 1

- ・ 岡山の動物と環境との関係が変わってきている。例えば、これまで県東部に多かったニホンジカが中西部にまで進出しはじめた。シカが増えると、森林が裸地化して、土石流や濁水が生じやすくなり、結果、水質にも大きな影響を及ぼす可能性がある。
- ・ 一方、岡山の動物について調査研究が進みつつある部分も多く、新種の動物が発見されるなど新知見が集積しつつあるので、岡山の環境と動物の関係という視点から情報提供しておきたい。

意見 2

- ・ 景観部会からの報告だが、県内で景観行政団体が増えてきている。
- ・ 最近の動きとしては、高梁市が景観行政団体に移行し、今後、津山市が移行を予定しているので、情報提供しておきたい。

以 上